

Education for  
Sustainable  
Development



Sustainable  
Development  
Goals

持続可能な未来の担い手



第15回

中部大学

ESD・SDGs

研究・活動発表会



研究・活動のエンカレッジ / 研究・活動情報の共有 / 相互学習・交流の場づくり

日時 2024年11月13日(水) 15時20分~18時20分

対面とZoomによるオンラインで開催

会場 中部大学リサーチセンター2階大会議室

主催 中部大学 国際ESD・SDGsセンター

後援 中部ESD拠点協議会

参加希望の方は、  
こちらのQRコードから  
お申し込みください。



CHUBU UNIVERSITY



RCE Chubu

# 中部大学 ESD・SDGs研究・活動発表会 (第15回)

## プログラム

● = 中部大学生発表    ● = 招待発表

● 開会のあいさつ

● 趣旨説明

### Session 1 発表タイトル

● 地域健康増進に向けた睡眠・運動による戦略

● 超高齢化社会における  
軽度認知障害・認知症リスク低減に対する対策

● 子どもの幸せを紡ぐわんぱく隊の実践活動

● EVシフトから考える地球環境問題

● エコカーとSDGs

● 竹内 芳美 (中部大学 学長)

● 山羽 基 (国際 ESD・SDGsセンター長)

### 発表者(所属)

● 山崎 球人 (生命健康科学部 生命医科学科)  
(野田研究室)

● 深町 郁葉 (生命健康科学部 生命医科学科)  
(世代間交流プログラム WG)

● 是澤 遥、近藤 佑美、熊谷 沙来、桜間 優奈  
(現代教育学部 幼児教育学科)  
(現代教育学部 あつまれ!!わんぱく隊)

● 松井 優空 (工学部 電気電子システム工学科)  
(CHUBU ERK (ちゅとラボ))

● 益田 翔太、山崎 稜真、小関 孝拓、石黒 尚輝、筒井 涼介  
(夢・チャレンジ『ちゅとラボ』チャレンジコース  
モーターエコカーProject～航続距離を延ばす～)

### Session 2 発表タイトル

● 災害派遣医療チームの支援活動で抱えたジレンマ

● 学生主体のサーキュラーエコノミー(循環経済)の  
標準化教育

● 地域資源を活用した持続可能な鶏卵生産  
～産学連携で地域産業にみのりを～

● 地域主権をめざして(仮)

● 南山大学SDGs普及啓発団体「CLOVER」の取組み(仮)

● 討論会

● 表彰式

● 閉会のあいさつ

### 発表者(所属)

● 羽佐田 親環 (生命健康科学研究科 保健医療学専攻)

● 池田 武琉、高橋 陸斗 (経営情報学部 経営総合学科)  
(中部大学ESDエコマネーチーム)

● 伊藤 碧笑、蒔苗 礼、中久木 美月  
(三重県立四日市農芸高等学校みのりのプロジェクト)

● 宮川 正人 (中部大学アクティブアゲインカレッジ[CAAC])

● 塚原 麻友 (南山大学SDGs普及啓発団体「CLOVER」代表)

● 進行: 古澤 礼太 (中部大学 国際ESD・SDGsセンター准教授)

● 山羽 基 (国際 ESD・SDGsセンター長)

● 伊藤 佳世 (中部大学 経営情報学部准教授  
/国際ESD・SDGsセンター運営委員)

## 発表会の趣旨

「ESD・SDGs研究・活動発表会」は、持続可能な社会に係わる研究・活動の発表の場として、学生、教員がさまざまな研究・活動を知り、相互に影響しあい、新たな発展へつながる場となることを目的に開催されます。幅広い分野から、持続可能な社会づくりに係わる学生が研究・活動の発表を行います。

「ESD・SDGs研究・活動発表会」の内容：研究発表、活動報告

### 研究発表

文系・理系を問わず、持続可能な発展に  
寄与する内容の研究発表を募集します。

### 活動報告

環境・社会・経済、さまざまな問題解決  
のための学生の活動報告を募集します。

お問い合わせ：中部大学 国際ESD・SDGsセンター

住所：〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200中部大学リサーチセンター3階

電話：0568-51-4485 (内線 5754)

e-mail：esd@office.chubu.ac.jp

web-site：http://www.isc.chubu.ac.jp/esd/